

## 船舶事故調査報告書

平成24年10月4日  
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決  
 委員 横山 鐵 男（部会長）  
 委員 庄 司 邦 昭  
 委員 根 本 美 奈

事故種類	転覆
発生日時	平成24年5月26日（土） 15時50分ごろ
発生場所	三重県志摩市麦埼南東方沖 麦埼灯台から真方位142° 290m付近 （概位 北緯34° 14.7′ 東経136° 51.0′）
事故調査の経過	平成24年5月30日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
<b>事実情報</b> 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	モーターボート コルネオーネ号、5トン未満 243-20718三重、個人所有 6.27m (Lr) × 2.35m × 1.01m、FRP ガソリン機関、66.20kW、平成2年4月
乗組員等に関する情報	船長 男性 43歳 二級小型船舶操縦士（1海里限定）・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 平成12年11月24日 免許証交付日 平成23年7月11日 （平成28年7月10日まで有効）
死傷者等	なし
損傷	全損
事故の経過	本船は、船長がマリナーでレンタルし、同乗者3人を乗せ、三重県志摩市所在のマリナーに向けて麦埼南東方沖を東進中、突然、発生した波高約1m以上のうねりを右舷方から受けた。 船長は、うねりを避けた際に海底の岩が船底に接触したような衝撃を受け、続いて波高約2m以上の崩れ落ちるような波（以下「本件大波」という。）が右舷方から接近していることに気付き、とっさに左舵を取って逃げようとしたところ、本件大波を受けて右舷船尾が持ち上がり、本船は、平成24年5月26日15時50分ごろ船首側から転覆した。 船長及び同乗者3人は、転覆した本船につかまったまま麦埼北北東の浅瀬に流されたのち、自力で近くの海岸に泳ぎ着いた。 本船は、後日、同海岸で解体し、廃船処理された。
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南東、風力 1、視界 良好

	<p>海象：うねり 波高約1m以上、潮汐 上げ潮の初期</p> <p>国土交通省港湾局全国港湾海洋波浪情報網（ナウファス）によれば、本事故発生場所の西方約36海里に位置する三重尾鷲沖の本事故当日の有義波及び波向は、次のとおりであった。</p> <p>15：40 波高 1.48m、周期 10.6秒、波向 南南東</p> <p>16：00 波高 1.52m、周期 10.2秒、波向 南南東</p>
その他の事項	<p>本事故発生場所付近の海域は、暗岩が点在し、水深は約3mである。</p> <p>気象庁のホームページによると、うねりは、水深の浅くなっている海岸の付近では海底の影響を受けやすく、風浪よりも波が高くなりやすい性質を持っているので、沖から来たうねりが急激に高くなることがある。</p> <p>船長は、本事故時、水深が約10m以上の海域を航行していると思っていた。</p> <p>船長は、本事故の前、GPSプロッター画面に過去の航跡を表示させ、その航跡に沿って航行していたが、同画面を広域表示の設定にしていたため、過去の航跡が太く表示されており、例え同航跡を少しぐらい外れても安全に航行できると思っていた。</p> <p>船長は、約2～3年前から2か月に1回程度、レンタルしたモーターボートを操船し、過去に5回程度、本事故発生場所付近の海域で魚釣りをしたことがあった。</p> <p>船長及び同乗者3人は、救命胴衣を着用していた。</p> <p>船長は、本件海域の水路調査を行ったことがなかった。</p>
<b>分析</b> 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>あり</p> <p>本船は、麦埼南東方沖を東進中、船長が、本件大波が右舷方から接近していることに気付いた際、左舵を取って避けようとし、右舷船尾に本件大波を受けたことから、転覆したものと考えられる。</p> <p>沖からのうねりは、水深の浅い海域で波高が高くなり、本件大波が発生した可能性があると考えられる。</p>
<b>原因</b>	<p>本事故は、本船が、麦埼南東方沖を東進中、船長が、本件大波が右舷方から接近していることに気付いた際、左舵を取って避けようとし、右舷船尾に本件大波を受けたため、転覆したことにより発生したものと考えられる。</p>
<b>参考</b>	<p>今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水深が浅い海域を航行する際は、沖からのうねりの波高が高くなることがあるので、常に波の状況に注意すること。</li> </ul>

- |  |   |
|--|---|
|  | <ul style="list-style-type: none"><li>・GPSプロッター画面に過去の航跡を表示させ、同航跡に沿って航行する場合は、同画面を詳細表示に設定し、過去の航跡との誤差を少なくすること。</li></ul> |
|--|---|